

# ウチヌキ 福島工場

ウチヌキ（本社・神奈川県綾瀬市早川、社長・中尾健太郎氏）は、1966年の創業以来、パンチング加工を主力事業に経営基盤を拡大してきた。「未来を創造する『夢工房』」を信条に、加工技術の深化と、金属に次ぐ新素材の可能性を追求している。その中核拠点である福島工場（福島県西白河郡中島村）を訪ねた。

（中野 裕介）

方日の敷地にパンチングメタルの心臓部の金型を製造する専用棟を囲むように4つの工場棟が立つ。

径が1<sub>4</sub>以下の微細孔を確保するなど、母材の穴あけ加工を軸に生材のストックヤードと産体制を整える。中でも微細孔に傾縁が付けられた特殊な加工は、市場も微細孔に傾縁が付けられた特殊な加工は、市場でも大きな優位性をもつ。母材の工場では、タレパンやベンディングな

グメタルの心臓部の金型を製造する専用棟を囲むように4つの工場棟が立つ。

径が1<sub>4</sub>以下の微細孔を確保するなど、母材の穴あけ加工を軸に生材のストックヤードと産体制を整える。中でも微細孔に傾縁が付けられた特殊な加工は、市場でも大きな優位性をもつ。母材の工場では、タレパンやベンディングな

母材の工場では、タレパンやベンディングな

母材の工場では、タレパンやベンディングな

## パンチングメタル 微細孔加工に力

### 一人一人が考える現場へ

県南部に位置し、県産拠点として現場と事

内面積が最小の中島務所を合わせて20人強

村。山間に広がる田畑が操業を支える。

建屋は、母材や製品

の特性を踏まえ構成す

の特性を踏まえ構成す

の特性を踏まえ構成す

当初は1棟で始動し

が、時間の経過とと

もに業容が広がり、生

産効率を改善する観点

から、90年に本社工場

（綾瀬市）を現在地に

集約。3年前の07年ま

で工場棟の新増設を

重ねた。今では8千平

## 工場ホ



新素材に対応した技術開発にも注力

社員への権限委譲を積

極推進している。

「整理・整頓・清潔

・清掃ができないと良

い製品は作れず、危険

を感じられない」。工

場の扉に掲げる標語で

社員に訴える。07年

は本社、兵庫工場（兵